

まちバス導入に向けたアンケート集計結果報告

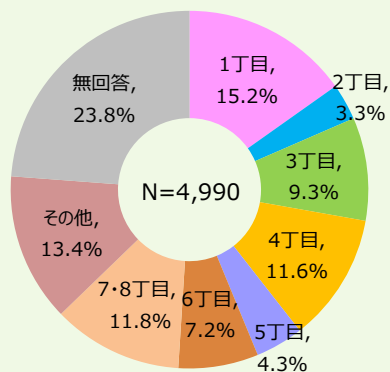
2018年9月の「学園東町まちバスを走らせる会」の設立総会と第1回定例会の開催以降、地域の移動の状況や課題、新たな公共交通に対するニーズや利用意向を把握するためのアンケート調査の実施に取り組んできました。

10月には、活動報告および地域のみなさまとの意見交換の場として「学園東町をよくするつどい」を開催するとともに、その後の定例会でアンケート案を検討・決定し、12月～1月に調査を実施しました。非常に高い回収率となり、ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

このたび、集計結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。今後、このアンケート結果を活用して、地域として望ましいまちバスのあり方を検討し、試験運行、さらには本格運行を目指して取り組みを進めていきますので、ぜひ、ご協力をよろしくお願いいたします。

◇回答者の属性

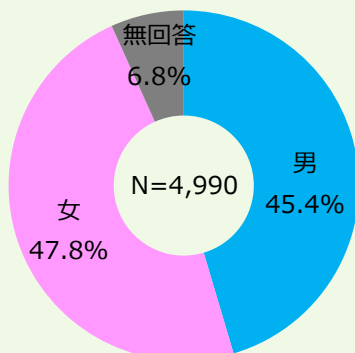
■回答者の居住地（町丁目）



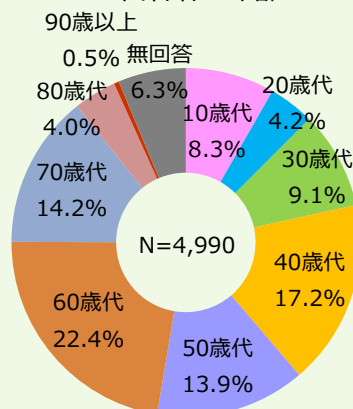
◇調査概要

- 実施期間：2018年12月～2019年1月
- 実施主体：学園東町まちバスを走らせる会
- 調査対象：学園東町の自治会加入の全世帯
- 配布数：3,620票
- 回収数：2,117票（回収率 58.5%）
- 有効回答者数：4,990人

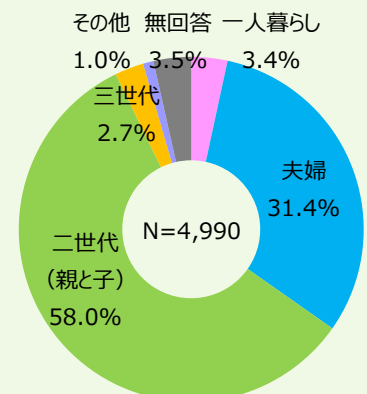
■回答者の性別



■回答者の年齢

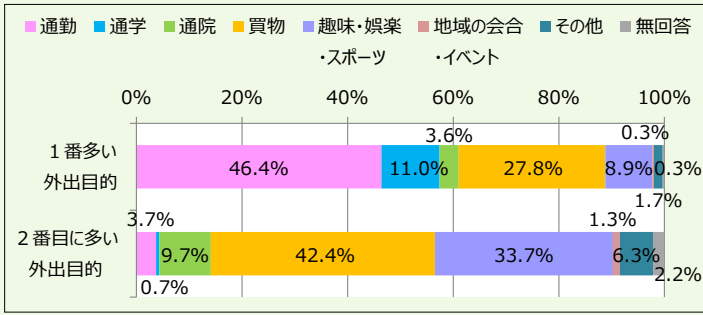


■回答者の家族構成



◇普段の外出

○外出の目的



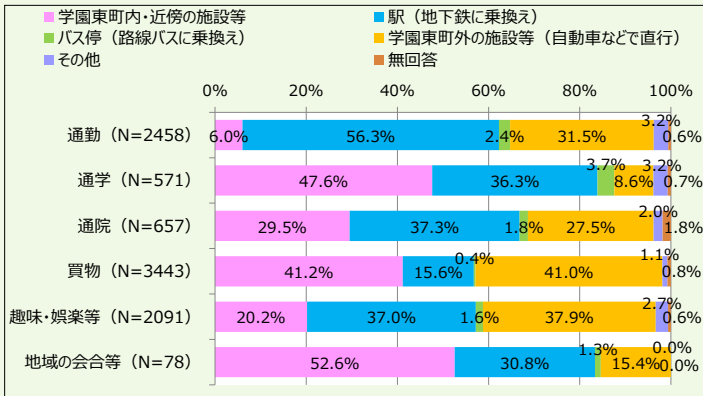
➤ 外出目的

・1番多い外出目的は通勤だが、
2番目と総合すると買物が最も多い

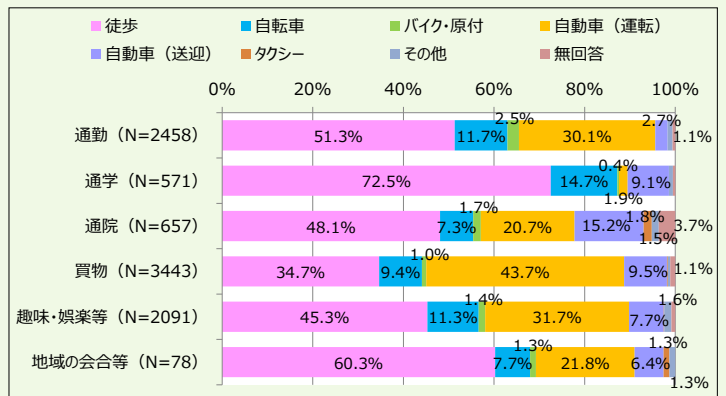
➤ 駅や町内・近隣の施設への移動手段

・大部分は、徒歩又は自転車

○外出の行先（場所や施設、乗換える駅など）

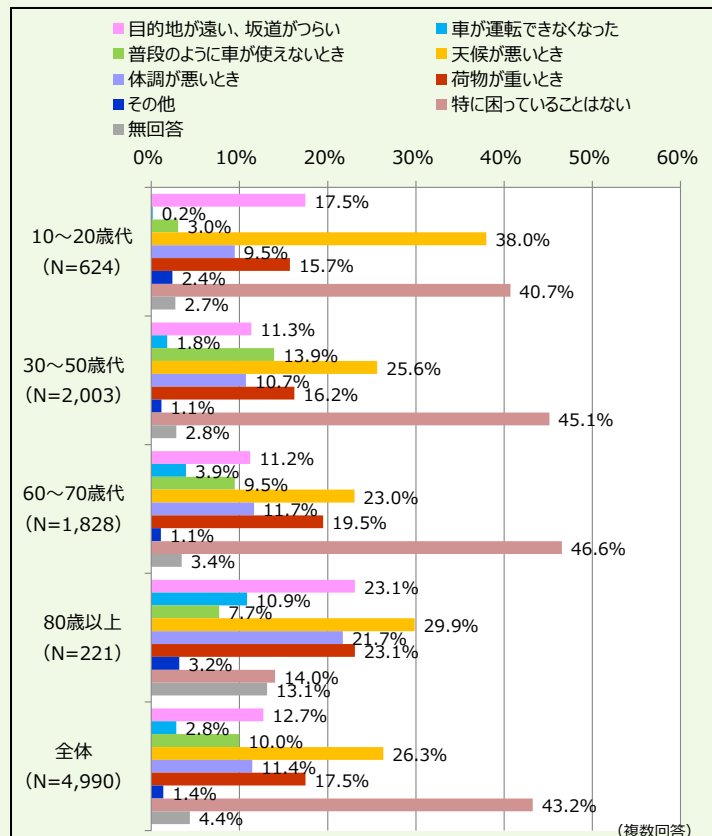


○外出の際の学園東町内での移動手段



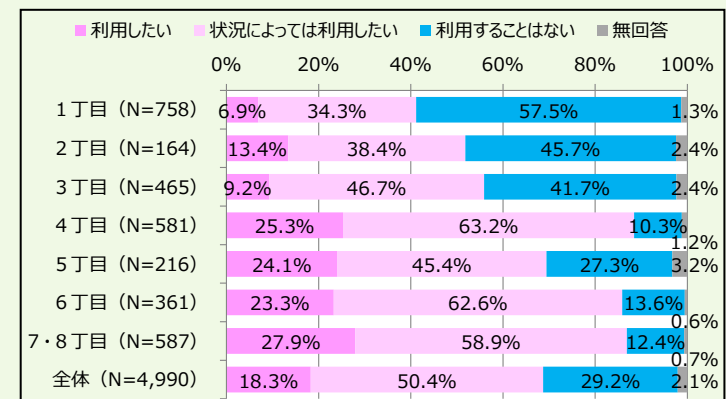
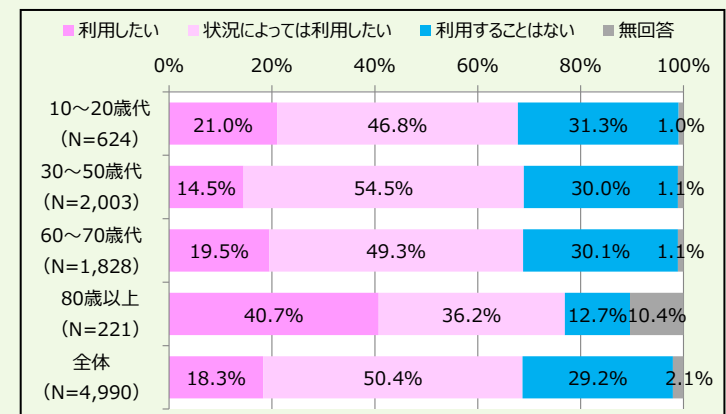
◇移動の課題(困りごと)

・移動の困りごとのある人は、約50%
・80歳以上では、遠い、坂道がづらいが多い



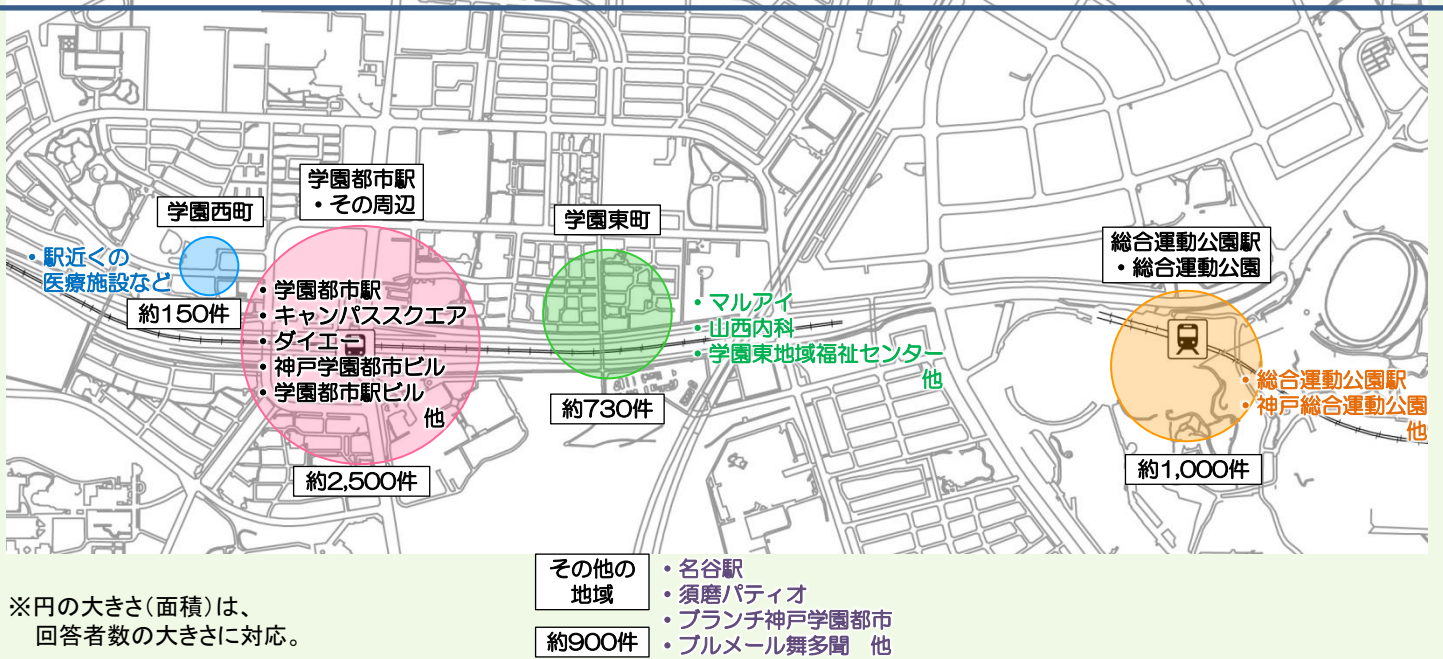
◇まちバスの利用意向

・状況次第も含め、利用したい人が約70%
・4・6・7・8丁目では、85%を超える



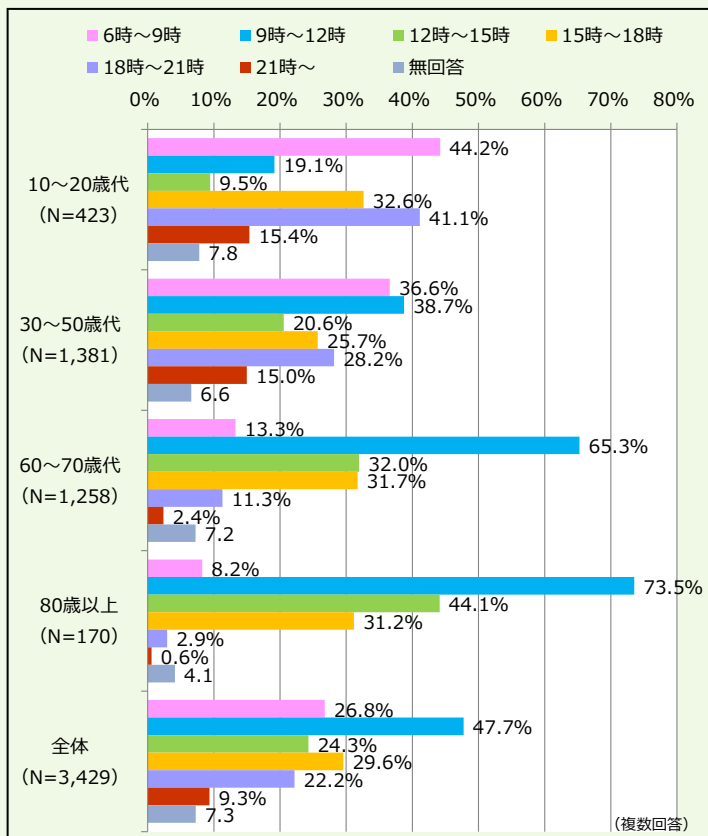
◇まちバスで行きたい場所・施設

・学園都市駅・その周辺が圧倒的に多い ・学園東町内や総合運動公園へも一定量の需要



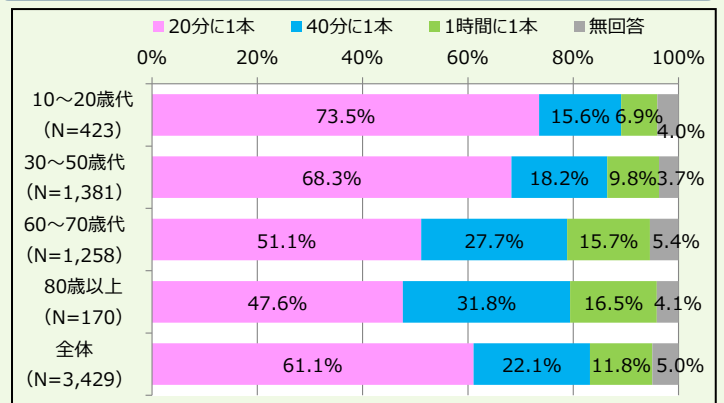
◇利用したい時間帯

➤ 利用したい時間帯は、
・10～20歳代では早朝・夜の時間帯
60歳代以上では午前・昼の時間帯と
年代により利用したい時間帯が異なる



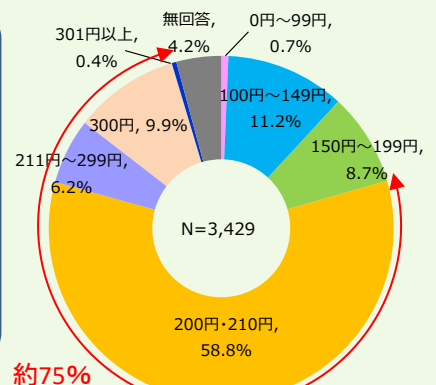
◇我慢できる運行間隔

➤ 我慢できる運行間隔は、
・20分までが約60%、40分までが約20%



◇利用しようと思える運賃

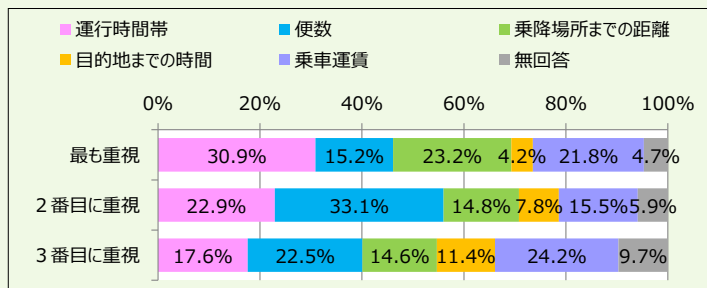
➤ 運賃は
・200円に設定した場合、
利用しようと思える人は
約75%



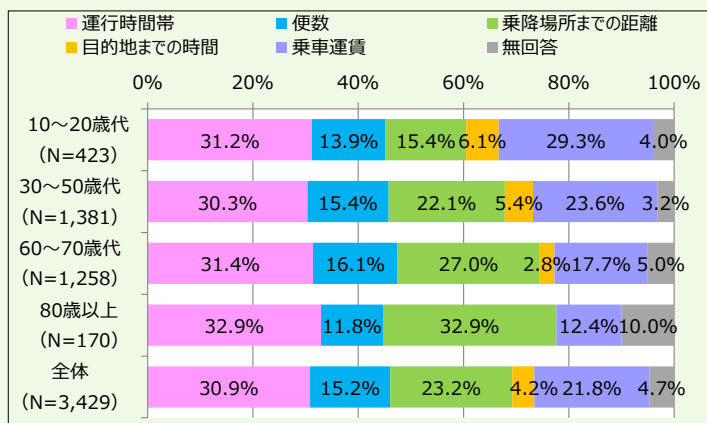
◇重要と思うサービス項目

➤ バスのサービス項目で重要なのは、

- 1番: 運行時間帯
- 2番: 運賃(60歳未満)
乗降場所までの距離(60歳以上)



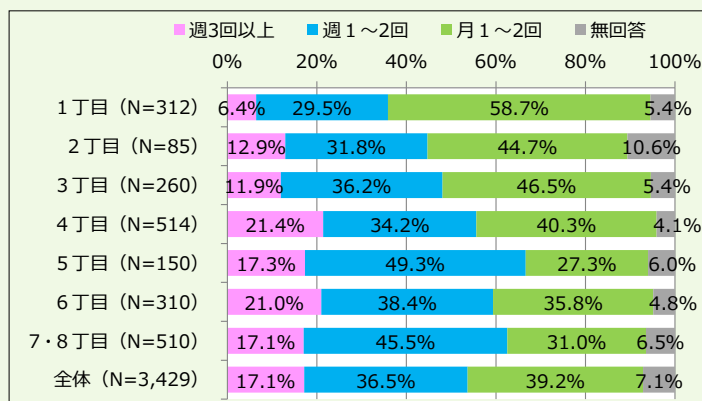
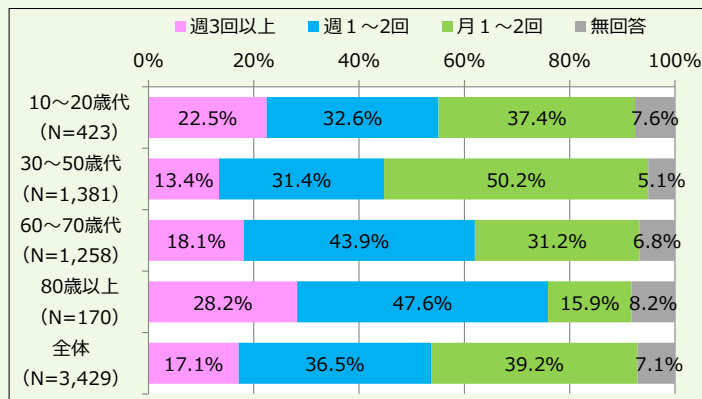
■まちバスのサービスの中で最も重要と思う項目



◇条件が満たされた場合の利用頻度

➤ 条件が満たされれば、

- 約50%が週1回以上利用
- 80歳以上では約80%が週1回以上利用
- 4丁目~7・8丁目が高い



今後の取り組み予定

今回実施したアンケートの結果を踏まえ、まちバスの目的(担うべき役割)を明確にし、地域の目指す交通体系を明らかにします。

そのうえで、試験運行の実施に向けた取り組みを進めていきます。

まず、学園都市駅に乗り入れている路線バス事業者による運行ルート見直しの可能性の確認を行います。その結果によっては、周辺を運行している交通事業者に対してコミュニティ交通の事業可能性や意向を確認します。

試験運行の目的が立てば、その実施に向けた事業者選定、具体的な運行計画の策定、関係機関との調整に進みます。

■試験運行に向けての流れ

1. 目的(担うべき役割)の明確化
2. 地域の目指す交通体系を検討
3. 周辺を走っているバス事業者による運行ルートの見直し等の検討
4. 周辺のバス事業者・タクシー事業者等によるコミュニティバス・乗合タクシー等の実現可能性の検討
5. 試験運行を検討してくれる事業者をコンペで選定
6. 地域・交通事業者・行政で協議の上、運行計画を策定
7. 関係機関との調整、地域による利用促進策の検討
8. 試験運行の実施(予定)